

看護実践科学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Suyama K, Kozu R, Tanaka T, Ishimatsu Y, Sawai T: Exposure to environmental tobacco smoke from husband more strongly impacts on the airway obstruction of nonsmoking women. *Int J Chron Obstruct Pulmon Dis*. 13:149-158, 2017 (IF: 2.917)
2. Yura H, Sakamoto N, Satoh M, Ishimoto H, Hanaka T, Ito C, Hasegawa T, Tanaka S, Miyamura T, Nakashima S, Hara A, Kakugawa T, Oda K, Kido T, Obase Y, Ishimatsu Y, Yatera K, Kawakami A, Mukae H: Clinical characteristics of patients with anti-aminoacyl-tRNA synthetase antibody positive idiopathic interstitial pneumonia. *Respir Med*. 132:189-194, 2017 (IF: 3.217)
3. Ide S, Sakamoto N, Hara S, Hara A, Kakugawa T, Nakamura Y, Futsuki Y, Izumikawa K, Ishimatsu Y, Yanagihara K, Mukae H: Interstitial Lung Disease Induced by Pazopanib Treatment. *Intern Med*. 56(1):79-83, 2017 (IF: 0.815)
4. Kawakatsu Y, Tanaka J, Ogawa K, Ogendo K, Honda S: Community unit performance: factors associated with childhood diarrhea and appropriate treatment in Nyanza Province, Kenya. *BMC Public Health* 17(1):202, 2017 (IF: 2.265)
5. Kunizaki M, Fukuda A, Wakata K, Tominaga T, Nonaka T, Miyazaki T, Matsumoto K, Sumida Y, Hidaka S, Yasutake T, Sawai T, Hamamoto R, Nanashima A, Nagayasu T: Clinical significance of serum p53 antibody in the early detection and poor prognosis of gastric cancer. *Anticancer Res* 37(4): 1979-1984, 2017 (IF: 1.826)
6. Nanashima A, Tominaga T, Nonaka T, Wakata K, Kunizaki M, Tobinaga S, Sumida Y, Hidaka S, Kinoshita N, Sawai T, Nagayasu T: A case of multiple synchronous quadruple cancers of the stomach, sigmoid colon, rectum, and pancreas. *Int J Surg Case Rep* 35: 4-7, 2017
7. Shiraishi T, Tominaga T, Nonaka T, Wakata K, Kunizaki M, Tobinaga S, Sumida Y, Hidaka S, Kinoshita N, Sawai T, Nagayasu T: A case of single-incision laparoscopic surgery for a bleeding Meckel's diverticulum diagnosed pre-operatively by double-balloon endoscopy. *Int J Surg Case Rep* 33: 67-70, 2017
8. Tominaga T, Nonaka T, Wakata K, Kunizaki M, Tobinaga S, Sumida Y, Hidaka S, Sawai T, Nagayasu T: Single-incision laparoscopic ileocecal resection using an organ retractor. *Int J Surg Case Rep* 33: 84-88, 2017
9. To K, Takeshita H, Tominaga T, Arai J, Nonaka T, Kunizaki M, Hidaka S, Sawai T, Nagayasu T, Ishikawa H: The easier construction method of terminal stoma by extraperitoneal route using Nelaton's catheter. *Acta Med Nagasaki* 61: 1-4, 2017
10. Tominaga T, Nonaka T, Takeshita H, Tobinaga S, Kunizaki M, Sumida Y, Hidaka S, Sawai T, Nagayasu T: A rare case of segmental ulcerative colitis. *Acta Med Nagasaki* 61: 23-26, 2017
11. Fujimoto Y, Fujino Y, Matsuura E, Kusuba Y : Correlation between the recovery level and background factors of schizophrenics the community, *Journal of japan health medicine association* 25(4) : 335-339, 2017
12. Yoshida K, Krille L, Dreger S, Hoening L, Merzenich H, Yasui K, Kumagai A, Ohtsuru A, Uetani M, Mildenerberger P, Takamura N, Yamashita S, Zeeb H, Kudo T, Pediatric computed tomography practice in Japanese university hospitals, 2008-2010: does it differ compared to German practice?. *J Radi Reserch*. 58 (1): 135-141, 2017 (IF: 1.536)
13. Yasui K, Kimura Y, Kamiya K, Miyatani R, Tsuyama N, Sakai A, Yoshida K, Yamashita S, Chhem R, Abdel-Wahab M, Ohtsuru A, Academic responses to Fukushima disaster: Three new radiation disaster curricula. *Asia Pacific Journal of Public Health*, 29(2S): 99S-109S, 2017(IF: 1.138)

A-b

1. Fujimoto Y, Fujino Y, Matsuura E, Kusuba Y: Correlation between the recovery level and background factors of schizophrenics the community. *Journal of japan health medicine association*, 25(4):335-339, 2017

A-d

1. Nishihara M, Tanaka J, Manago Y, Sakata K, Kubo N, Ohnishi M: Japanese undergraduate nursing students with international exchange experience anticipate a probability of providing care to foreign nationals as a nurse. *Health Science Research* 29: 73-80, 2017
2. Tanaka J, Nishihara M, Izuno R, Okada M, Mori F, Ohnishi M: Comparison of opportunities to learn about HTLV-1/HTLV-1-related diseases and HIV/AIDS among nursing students in Nagasaki University. *Health Science Research* 29: 67-72, 2017

B 邦文

B-a

1. 野中 隆, 富永哲郎, 大仁田 亨, 藤岡ひかる, 澤井照光, 永安 武: 手術侵襲の低減化と術後合併症減少を目的とした腹腔鏡下骨盤内臓全摘術. *長崎医学会雑誌* 92: 17-23, 2017
2. 赤間史隆, 能村正仁, 増田淳一, 堤 卓也, 中島正洋, 澤井照光: **Bartter** 症候群に合併した多発肝転移を伴う S 状結腸癌の 1 例. *長崎医学会雑誌* 92: 91-97, 2017

3. 日高重和, 高木克典, 若田幸樹, 國崎真己, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 腹腔鏡下手術における癒着防止シート (セプラフィルム®) 挿入法の工夫. 長崎医学会雑誌 92: 192-196, 2017
4. 白石斗士雄, 富永哲郎, 野中 隆, 木下直江, 澤井照光, 永安 武: Angioectasia を合併した結腸炎症性ポリープの 1 例. 日臨外会誌 78: 1564-1569, 2017
5. 中野治郎, 石井 瞬, 福島卓矢, 夏迫歩美, 田中浩二, 橋爪可織, 上野和美, 松浦江美, 楠葉洋子: 化学療法実施中に低強度の運動療法を行った造血器悪性腫瘍患者の運動機能, 倦怠感, 精神症状の変化. Palliative Care Research 12(3): 277-284, 2017

B-b

1. 石松祐二: 気腫合併肺線維症 (combined pulmonary fibrosis and emphysema; CPFE). Mebio 34(9): 42-47, 2017
2. 大町いづみ, 有馬和彦, 青柳潔: 在宅緩和ケアとソーシャルキャピタル醸成に関する研究. BIO Clinica 32(13): 1318-1322, 2017
3. 吉田浩二, 新川哲子, 浦田秀子, 高村昇: 福島第一原子力発電所事故後における福島県内保健師のメンタルヘルス～ストレス対処能力からの一考察～. 日本放射線看護学会誌, 5: 31-38, 2017

B-c

1. 石松祐二: 3.呼吸器の病気 (7) 間質性肺炎. (「病気を持った患者の歯科治療」編集委員会編集: 病気を持った患者の歯科治療－医科から歯科へのアドバイスー改定第 4 版, 長崎県保険医協会, 長崎, pp. 68-70 所収) 2017
2. 大町いづみ, 中原和美: チームアプローチ教育の効果-連想による情意面の測定. (新田照夫 (編): 授業の科学と評価－連想調査法を用いた教え方・学び方-, 株式会社大学教育出版, 岡山, pp. 106-113 所収) 2017
3. 中原和美, 大町いづみ: チームアプローチ教育における臨床実習の効果. (新田照夫 (編): 授業の科学と評価－連想調査法を用いた教え方・学び方-, 株式会社大学教育出版, 岡山, pp. 114-118 所収) 2017

B-d

1. 浜崎美和, 松浦江美, 折口智樹, 風浦吉江, 楠葉洋子: 女性関節リウマチ患者のセルフマネジメントの実態とその関連要因. 保健学研究 30: 29-38, 2017
2. 大島美玲, 米山千尋, 松浦江美: 主観的指標と客観的指標からみた足部温浴のリラクセス効果～オレンジ・スイートアロマ使用時および未使用時の比較～. 保健学研究 29: 27-33, 2017
3. 吉田浩二, 辻麻由美, 原田文子, 大山祐介, 竹嶋純平, 宮原春美: 看護学生のエイジズムに関する研究. 保健学研究, 30: 39-46, 2017

B-e

1. 石本裕士, 由良博一, 花香哲也, 伊藤千与, 小田桂士, 原 敦子, 角川智之, 城戸貴志, 坂本憲徳, 石松祐二, 矢寺和博, 佐藤 実, 迎 寛: 特発性間質性肺炎における抗 Ro-52 抗体陽性症例の検討. 日本呼吸器学会誌 6 増刊: 214, 2017
2. 原田達彦, 住吉 誠, 道津洋介, 小河原大樹, 深堀 範, 福田雄一, 早田 宏, 原 敦子, 中島章太, 由良博一, 角川智之, 坂本憲徳, 石松祐二, 迎 寛: 肺気腫マウスモデルにおけるインフルエンザ感染後の二次性細菌性肺炎に対するマクロライド系抗菌薬の効果. The Japanese Journal of Antibiotics 70 (Suppl.A): 5, 2017
3. 石本裕士, 坂本憲徳, 由良博一, 中島章太, 原 敦子, 角川智之, 尾長谷 靖, 石松祐二, 迎 寛: 抗 ARS 抗体陽性間質性肺炎症例における気管支肺胞洗浄の特徴. 気管支学 39 (Suppl): S272, 2017
4. 原 敦子, 由良博一, 中島章太, 角川智之, 石本裕士, 城戸貴志, 坂本憲徳, 松元信弘, 石井 寛, 矢寺和博, 石松祐二, 迎 寛: 過敏性肺炎患者気管支肺胞洗浄液における免疫複合体の検討. 気管支学 39 (Suppl): S272, 2017
5. 西原三佳, 田中準一, 大西真由美: 大学生の結婚と仕事継続希望および育児イメージに対する一考察. 日本公衆衛生雑誌 64(10) 特別付録: 471, 2017
6. 福田貴央, 畑 絢子, 永江誠治, 青木 梓, 荒木李紗, 頭島菜摘, 佐久本晴香, 濱 観月, 花田裕子: 受け持ち看護大学生が思春期前期にある被虐待児の心理社会的な成長発達に与える影響. 精神医療 62: 73, 2017
7. 花田裕子, 永江誠治, 島元真梨乃, 岩崎茉莉恵, 西村凌平, 米島 慶, 淵 ルリ子: 熊本震災における行政と連携した子どもの心の支援. 日本精神保健看護学会第 27 回学術集会抄録集 98, 2017
8. 野中 隆, 富永哲郎, 和田英雄, 山根裕介, 若田幸樹, 飛永修一, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安武: 内視鏡手術・単孔式腹腔鏡手術は外科教育のプラットフォームとなりうるか? 日本外科学会雑誌 118(s-2): 124, 2017
9. 國崎真己, 日高重和, 若田幸樹, 野中 隆, 飛永修一, 角田順久, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 胃癌切除症例におけるヒストンメチル化酵素 EZH2(enhancer of zeste homolog 2)の発現と臨床病理学的検討. 日本外科学会雑誌

118(s-2): 143, 2017

10. 濱田聖暁, 野中 隆, 富永哲郎, 若田幸樹, 大坪竜太, 國崎真己, 飛永修一, 日高重和, 角田順久, 澤井照光, 永安武: Semi-dry dot-blot 法を用いた新規大腸癌リンパ節診断法. 日本外科学会雑誌 118(s-2): 151, 2017
11. 福田明子, 野中 隆, 富永哲郎, 若田幸樹, 和田英雄, 飛永修一, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安武: 肛門周囲に発生した desmoplastic small round cell tumor の治療経験. 日本外科学会雑誌 118(s-2): 187, 2017
12. 野中 隆, 和田英雄, 濱田聖暁, 森山正章, 小山正三朗, 竹下浩明, 澤井照光, 永安 武: cT4b 進行直腸癌に対する腹腔鏡下骨盤内蔵全摘術. 日本大腸肛門病会誌 70(s): A92, 2017
13. 濱田聖暁, 野中 隆, 和田英雄, 森山正章, 日高重和, 角田順久, 澤井照光, 永安 武: 依存疾患の観点からみた超高齢者大腸癌に対する腹腔鏡下手術の有用性. 日本大腸肛門病会誌 70(s): A175, 2017
14. 和田英雄, 野中 隆, 森山正章, 小山正三朗, 濱田聖暁, 澤井照光, 永安 武: 閉塞性大腸癌に対する bridging to surgery としての大腸ステント留置の短期成績の検討. 日本大腸肛門病会誌 70(s): A180, 2017
15. 和田英雄, 野中 隆, 森山正章, 小山正三朗, 濱田聖暁, 澤井照光, 永安 武: 骨盤腔を"長方形"として見立て単純化した術野展開によって行う腹腔鏡下 TME. 日臨外会誌 78(s): 434, 2017
16. 小山正三朗, 野中 隆, 福田明子, 濱田聖暁, 和田英雄, 若田幸樹, 國崎真己, 飛永修一, 角田順久, 竹下浩明, 日高重和, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: オーガンリトラクターの創外糸針牽引によって術野展開を行う単孔式腹腔鏡下結腸切除術の工夫. 日臨外会誌 78(s): 445, 2017
17. 日高重和, 黨 和夫, 若田幸樹, 山根裕介, 野中 隆, 角田順久, 矢野 洋, 土谷智史, 山崎直哉, 澤井照光, 安武亨, 永安 武: 内視鏡外科時代のトラブルシューティングの外科教育プログラム. 日臨外会誌 78(s): 544, 2017
18. 野中 隆, 和田英雄, 森山正章, 濱田聖暁, 竹下浩明, 黨 和夫, 福岡秀敏, 澤井照光, 永安 武: 安全性を担保した精度の高い横行結腸癌に対する腹腔鏡下手術~"受け"を作る重要性~. 日鏡外会誌 22(7): 89, 2017
19. 日高重和, 山根裕介, 和田英雄, 若田幸樹, 野中 隆, 飛永修一, 國崎真己, 角田順久, 澤井照光, 安武 亨, 永安武: 内視鏡外科における基本手技の効率的な修練方法の検討. 日鏡外会誌 22(7): 136, 2017
20. 小山正三朗, 若田幸樹, 日高重和, 和田英雄, 野中 隆, 國崎真己, 飛永修一, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: エネルギーゲージデバイスの特性と特徴の検討-腹腔鏡下胃切除における偶発症も含めて-. 日鏡外会誌 22(7): 153, 2017
21. 和田英雄, 野中 隆, 森山正章, 小山正三朗, 濱田聖暁, 澤井照光, 永安 武: 腹腔鏡下 TME の精度向上をめざした取り組み. 日鏡外会誌 22(7): 166, 2017
22. 若田幸樹, 小山正三朗, 濱崎景子, 野中 隆, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 胃 GIST に対する単孔式腹腔鏡下胃部分切除術における Radial Reload TM の使用経験. 日鏡外会誌 22(7): 184, 2017
23. 森山正章, 野中 隆, 濱田聖暁, 和田英雄, 澤井照光, 永安 武: 内腸骨動脈領域 (#263) の郭清を先行する腹腔鏡下側方リンパ節郭清の実績. 日鏡外会誌 22(7): 201, 2017
24. 濱田聖暁, 野中 隆, 和田英雄, 森山正章, 小山正三朗, 若田幸樹, 國崎真己, 飛永修一, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: 安価な素材で作成した直腸間膜付き直腸モデルを用いた直腸間膜処理・離断のトレーニング. 日鏡外会誌 22(7): 211, 2017
25. 國崎真己, 日高重和, 若田幸樹, 野中 隆, 飛永修一, 角田順久, 濱田聖暁, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 腹腔鏡下胃切除における内側アプローチによる臍上縁リンパ節郭清. 日鏡外会誌 22(7): 231, 2017
26. 田淵 聡, 濱田聖暁, 濱崎景子, 和田英雄, 若田幸樹, 野中 隆, 飛永修一, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 肝 S8 腫瘍に対して腹腔鏡下肝切除を行った 2 例. 日鏡外会誌 22(7): 238, 2017
27. 後藤ひかり, 山本綾乃, 橋爪可織, 月川弥生, 楠葉洋子: 乳がん患者のインターネットによる情報収集内容及び情報利用に伴う利点と困難さ. 日本がん看護学会誌 31 Suppl.: 290, 2017
28. 小村 央, 澤田彩佳, 緒方朱音, 椎 恵里奈, 竹下良子, 橋爪可織, 楠葉洋子: 大腸がんで手術後化学療法を受けている患者の認識と行動. 日本がん看護学会誌 31 Suppl.: 266, 2017
29. 大畑直子, 徳永陽子, 楠葉洋子: 分子標的薬治療患者における皮膚障害と角質水分量の関連. 日本創傷・オストミー・失禁管理学会誌 21(2): 168, 2017
30. 米田萌香, 浜崎美紀, 松倉安耶, 楠葉洋子: 子育て中の女性糖尿病患者の子育てと療養生活への影響に関する研究. 日本糖尿病教育・看護学会誌 21 特別号: 172, 2017
31. 上野和美, 片岡 健, 松浦江美, 藤本裕二, 中村真理子, 藤野裕子, 楠葉洋子: 看護大学 2 年生と 4 年生における看護職の捉え方とその関連要因. 日本看護研究学会雑誌 40(3): 292, 2017

32. 藤野裕子, 堀川新二, 藤本裕二, 上野和美, 松浦江美, 中村眞理子, 楠葉洋子: 看護学生の職業モデルと臨地実習に対する主体性, 困難を乗り越える自信との関連. 日本看護研究学会雑誌 40(3): 304, 2017
33. 堀川新二, 松浦江美, 藤野裕子, 中村眞理子, 上野和美, 藤本裕二, 楠葉洋子: 臨地実習を終了した 3 年生の実習に対する主体性と特性的自己効力感の関連. 日本看護研究学会雑誌 40(3): 303, 2017
34. 浜崎美和, 松浦江美, 橋爪可織, 楠葉洋子: セルフマネジメントの実態と関連要因 女性関節リウマチを対象に. 日本看護研究学会雑誌 40(3): 252, 2017
35. 松浦江美, 上野和美, 中村眞理子, 藤野裕子, 藤本裕二, 楠葉洋子: 看護大学生 1 年次と 4 年次の社会的スキルの比較及び 4 年間の学修体験との関連. 日本看護研究学会雑誌 40(3): 159, 2017
36. 古賀敦子, 橋爪可織, 松浦江美, 楠葉洋子: 急性期病棟に勤務する看護職のリスク感性の実態. 日本看護研究学会雑誌 40(3): 92, 2017
37. 樋口裕也, 藤野裕子, 藤本裕二, 楠葉洋子: 精神科看護師のリカバリー志向性の特徴と関連要因. 日本看護研究学会雑誌 40(3): 153, 2017
38. 楠葉洋子, 藤野裕子, 橋爪可織, 藤本裕二, 樋口裕也: 病院に勤務する看護師の共感満足および共感疲労とその関連要因. 第 22 回日本看護研究学会九州沖縄地方会学術集会プログラム・抄録集 31, 2017
39. 橋爪可織, 楠葉洋子, 藤野裕子, 藤本裕二, 樋口裕也: 精神科に勤務する看護師の共感満足および共感疲労～一般病院との比較～. 第 22 回日本看護研究学会九州沖縄地方会学術集会プログラム・抄録集 32, 2017
40. 野口郁恵, 宮崎久美, 永田康浩, 大町いづみ: 在宅療養中の子どもの養育者のエンパワメントに影響を及ぼす要因. 日本公衆衛生学会総会抄録集 76 回 487, 2017
41. 宮崎久美, 野口郁恵, 大町いづみ: 訪問看護師の精神健康度に関連する要因. 日本公衆衛生学会総会抄録集 76 回 657, 2017
42. 藤本裕二, 中村眞理子, 上野和美, 松浦江美, 藤野裕子, 楠葉洋子: 看護大学 1・2 年生の職業的アイデンティティと職業モデルの推移と関連. 日本看護研究学会雑誌 40(3): 154, 2017
43. 浜崎美和, 松浦江美, 川上 純, 折口智樹, 中村英樹, 一瀬邦弘, 岩本直樹, 川尻真也, 古賀智裕, 岡田覚丈, 中島宗敏, 鈴木貴久, 賓来吉朗, 西野文子, 梅田雅孝, 高谷亜由子, 福井翔一: 女性関節リウマチ患者のセルフマネジメントの実態とその促進要因. 第 61 回日本リウマチ学会総会・学術集会 P2-267, 2017
44. 田中周平, 永田 明, 山勢博彰: 「危機」に関連した看護診断開発に向けた既存の看護診断の検討. 第 23 回日本看護診断学会学術大会プログラム・抄録集 74, 2017
45. 福田美夢, 浦田秀子, 新川哲子, 折田真紀子, 吉田浩二, 永田 明, 山田裕美子, 山口拓允, 田中祐大, 高村 昇: 看護基礎教育における放射線看護教育内容の必要性に関する調査. 第 6 回日本放射線看護学会学術集会講演集 67, 2017
46. 山口拓允, 折田真紀子, 浦田秀子, 新川哲子, 永田 明, 吉田浩二, 山田裕美子, 福田美夢, 田中祐大, 高村 昇: 保健師による災害支援活動の主観的満足度に関連する要因. 第 6 回日本放射線看護学会学術集会講演集 80, 2017
47. 田中祐大, 永田 明, 山崎拓也, 新川哲子, 伊藤陽子, 福田美夢, 山田裕美子, 山口拓允, 吉田浩二, 吉田恵理子, 浦田秀子: 放射線治療を受ける患者の家族の体験. 第 6 回日本放射線看護学会学術集会講演集 89, 2017
48. 宮原 静, 張岳輝子, 川上 綾, 田平直美, 永田 明: 救急外来初療室で緊急手術に関わる看護師の不安の程度. 第 25 回長崎救急医学会学術集会プログラム・抄録集 39, 2017
49. 吉田智晴, 永富麻悟, 濱口利恵子, 山口真美, 江頭あや子, 上野和美: 転倒アセスメントスコアシートからみる B 病棟における転倒の現状と今後の対策. 医療の質・安全学会誌 12 Suppl: 311, 2017
50. 永富麻悟, 吉田智晴, 山口真美, 濱口利恵子, 江頭あや子, 上野和美: A 大学病院における入院患者の転倒に関する実態と対策～泌尿器科, 腎臓内科に焦点をあてて～. 日本看護学会学術集会抄録集, 看護管理 248, 2017
51. 中村眞理子, 藤野裕子, 藤本裕二, 松浦江美, 上野和美, 楠葉洋子: 看護大学 4 年生における職業的アイデンティティの影響要因. 日本看護研究学会雑誌 40(3): 208, 2017
52. 進藤涼香, 坂口梨華, 梅枝知佳, 内川 薫, 上野和美: 脳死下臓器移植に関する大学生の意識調査. 日本看護科学学会学術集会講演集 37, 2017
53. 吉田浩二, 安井清孝, 熊谷敦史, 大津留晶: 放射線災害を経験した保健師の放射線教育ニーズに関する研究. 第 6 回日本放射線看護学会学術集会講演集 113, 2017
54. 浦田秀子, 新川哲子, 末永カツ子, 山田智恵里, 吉田浩二, 折田真紀子, 高村 昇: 長崎大学・福島県立医科大学共

同大学院「災害・被ばく医療科学共同専攻」における放射線看護教育と今後の展望. 第6回日本放射線看護学会学術集会講演集 87, 2017

55. 松尾知奈都, 山口拓允, 清武奈保子, 淵脇未妃, 志方香織, 新川哲子, 松成裕子, 畠山とも子, 今村圭子, 吉田浩二, 浦田秀子, 折田真紀子, 高村 昇: 看護学生の放射線に対する知識・関心・不安の関係性に関する研究. 第6回日本放射線看護学会学術集会講演集 69, 2017
56. 川崎千恵, 北宮千秋, 吉田浩二, 大森純子, 小西恵美子, 菊地 透, 折田真紀子, 小野若菜子, 三森寧子, 小林真朝, 永井智子, 遠藤直子, 江川優子, 荒木田美香子, 麻原きよみ: 保健師の基礎・現任教育に必要な放射線に関する教育内容. 第6回日本放射線看護学会学術集会講演集 117, 2017
57. 吉田浩二, 原田文子, 辻 麻由美, 宮原春美: 看護系大学生のエイジズム(年齢差別)と老年看護学の履修状況との関係. 日本老年看護学会第22回学術集会抄録集 180, 2017
58. 小村 央, 澤田彩佳, 緒方朱音, 椎恵里奈, 竹下良子, 橋爪可織, 楠葉洋子: 大腸がんで手術後化学療法を受けている患者の認識と行動. 第31回日本がん看護学会学術集会講演集 266, 2017
59. 大山祐介, 鳥越絹代, 妹川美智, 宮原真千世, 宮崎智子: 新人看護師の職業キャリア成熟に影響する要因. 第48回日本看護学会—看護教育—学術集会抄録集 66, 2017
60. 日高重和, 國崎真己, 若田幸樹, 濱崎景子, 和田英雄, 富永哲郎, 飛永修一, 野中 隆, 角田順久, 澤井照光, 安武亨, 永安 武: 経口アンビル法による食道空腸吻合における DST と hemi-DST の比較検討. 第89回日本胃癌学会総会記事 295, 2017
61. 若田幸樹, 日高重和, 富永哲郎, 濱崎景子, 和田英雄, 野中 隆, 國崎真己, 飛永修一, 角田順久, 澤井照光, 安武亨, 永安 武: Double tract 再建後の難治性逆流性食道炎に対して腹腔鏡下挙上空腸閉鎖術が奏功した1例. 第89回日本胃癌学会総会記事 429, 2017
62. 國崎真己, 日高重和, 若田幸樹, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 胃癌切除症例における領域リンパ節転移分類の検討. 第89回日本胃癌学会総会記事 523, 2017
63. 國崎真己, 若田幸樹, 富永哲郎, 野中 隆, 飛永修一, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 腹腔鏡下胃切除における体内内再建法の手技と工夫. 第72回日本消化器外科学会総会プログラム RS1-43-16-3, 2017
64. 野中 隆, 富永哲郎, 若田幸樹, 飛永修一, 國崎真己, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: 腹腔鏡下直腸切除におけるトラブルシューティングの実際. 第72回日本消化器外科学会総会プログラム RS2-68-9-3, 2017
65. 和田英雄, 野中 隆, 山下真理子, 富永哲郎, 國崎真己, 飛永修一, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 永安 武: 穿孔性腹膜炎に対して腹腔鏡手術が有用であった2症例の検討. 第72回日本消化器外科学会総会プログラム PB18-6, 2017
66. 日高重和, 若田幸樹, 國崎真己, 和田英雄, 飛永修一, 野中 隆, 角田順久, 澤井照光, 安武 亨, 永安 武: 噴門測胃切除術の再建術式に関する合併症と転帰. 第72回日本消化器外科学会総会プログラム PJ17-4, 2017
67. 和田英雄, 野中 隆, 森山正章, 小山正三朗, 濱田聖暁, 澤井照光, 永安 武: 当科における右側結腸癌に対する鏡視下手術の変遷. 第42回日本大腸肛門病学会九州地方会プログラム・抄録集 39, 2017
68. 野中 隆, 和田英雄, 小山正三朗, 森山正章, 濱田聖暁, 澤井照光, 永安 武: 進行下部直腸癌に対する腹腔鏡手術～定型手術から拡大手術まで～. 第42回日本大腸肛門病学会九州地方会プログラム・抄録集 44, 2017
69. 今井 諒, 野中 隆, 濱田聖暁, 和田英雄, 澤井照光, 永安 武: Crohn 病術後に小腸潰瘍穿孔で腹膜炎をきたした1例. 第42回日本大腸肛門病学会九州地方会プログラム・抄録集 51, 2017
70. 松島加代子, 大仁田 賢, 赤司太郎, 北山 素, 橋口慶一, 南 ひとみ, 富永哲郎, 本田琢也, 赤澤祐子, 森田 道, 野中 隆, 山口直之, 竹下浩明, 藤田文彦, 入江順二, 澤井照光, 竹島史直, 浜田久之, 中島正洋, 中尾一彦: 炎症性腸疾患症例に発生した下部消化管腫瘍の臨床的検討. 第109回日本消化器病学会九州支部例会プログラム・抄録集 91, 2017
71. 松島加代子, 大仁田 賢, 赤司太郎, 北山 素, 橋口慶一, 本田琢也, 赤澤祐子, 森田 道, 野中 隆, 山口直之, 竹下浩明, 伊藤信一郎, 入江順二, 藤田文彦, 澤井照光, 浜田久之, 中島正洋, 竹島史直, 中尾一彦: 当院で経験した炎症性腸疾患 (IBD) 関連腫瘍と IBD に対する検査法・治療薬との関連性の検討. 第110回日本消化器病学会九州支部例会プログラム・抄録集 76, 2017
72. 若田幸樹, 濱田聖暁, 田淵 聡, 和田英雄, 野中 隆, 國崎真己, 飛永修一, 角田順久, 日高重和, 澤井照光, 安武亨, 永安 武: 腹腔鏡下胃部分切除術後に3回の縫合部潰瘍出血をきたした1例. 第110回日本消化器病学会九州支部例会プログラム・抄録集 100, 2017
73. 野中 隆, 和田英雄, 濱田聖暁, 今井 諒, 小山正三朗, 森山正章, 澤井照光, 永安 武: 安全で確実な Laparoscopic

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	1	72

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
石松祐二・教授	長崎県地方労災委員	厚生労働省
石松祐二・教授	長崎県労災保険診療指導委員会委員	厚生労働省
石松祐二・教授	長崎県地方じん肺審査医	長崎労働局
石松祐二・教授	長崎県福祉保健審議会委員	長崎県
石松祐二・教授	評議員	日本呼吸器学会
石松祐二・教授	世話人	九州びまん性肺疾患カンファランス
石松祐二・教授	世話人	再生移植フォーラム in Nagasaki
石松祐二・教授	世話人	長崎県呼吸ケア研究会
石松祐二・教授	世話人	長崎臨床感染症研究会
花田裕子・教授	長崎県看護学会誌掲載論文査読委員	長崎県看護協会
花田裕子・教授	長崎県実習指導者講習会 講師	長崎県看護協会
花田裕子・教授	研究指導	駒木野病院
花田裕子・教授	障害児の理解と対応講師	得丸学園得丸幼稚園
花田裕子・教授	評議員	日本うつ病学会
花田裕子・教授	長崎県精神保健審議会 委員	長崎県
花田裕子・教授	アドバイザー	わかば法律事務所
花田裕子・教授	スーパーバイザー	NPO 法人 心澄
花田裕子・教授	会員	NPO 法人 ちゅーりっぷ会 長崎 DARC
花田裕子・教授	幹事	FOUR WINDS 乳幼児精神保健学会
花田裕子・教授	講演会 講師	熊本県 御船町立 高木保育園 (ボランティア)
花田裕子・教授	講演会 講師	熊本県 御船町立 上野保育園 (ボランティア)
花田裕子・教授	震災支援員	熊本県 御船町役場
花田裕子・教授	御船町 PTA 連絡協議会研修会講師	熊本県 御船町
花田裕子・教授	御船町要保護児童対策及び DV 防止対策地域協議会実務者研修会講師	熊本県 御船町 (ボランティア)
澤井照光・教授	評議員	日本消化器外科学会
澤井照光・教授	評議員	日本消化器病学会
澤井照光・教授	評議員	日本大腸肛門病学会
澤井照光・教授	評議員	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会
澤井照光・教授	評議員	九州外科学会
澤井照光・教授	評議員	日本消化器病学会九州支部
澤井照光・教授	評議員	日本大腸肛門病学会九州支部

澤井照光・教授	プロトコール推進委員	Kyushu Study group of Clinical Cancer
澤井照光・教授	世話人	IBD Club Jr. Kyusyu
澤井照光・教授	世話人	長崎手術手技研究会
澤井照光・教授	世話人	長崎炎症性腸疾患研究会
澤井照光・教授	世話人	Nagasaki Bowel Club
澤井照光・教授	疾病・障害認定審査会臨時委員	厚生労働省
澤井照光・教授	長崎県研究事業評価委員会副委員長	長崎県
澤井照光・教授	がん対策部会 大腸がん委員会副委員長	長崎県保健医療対策協議会
澤井照光・教授	オストメイト社会適応訓練事業講師	日本オストミー協会長崎県支部
澤井照光・教授	社会福祉審議会委員	長崎市
楠葉洋子・教授	評議員	日本看護研究学会
楠葉洋子・教授	監事	日本看護研究学会九州沖縄地方会
楠葉洋子・教授	専任査読委員	日本糖尿病教育・看護学会
楠葉洋子・教授	専任査読委員	日本看護研究学会
楠葉洋子・教授	保健科学研究誌論文査読	熊本保健科学大学
楠葉洋子・教授	看護研究指導	医療法人光晴会病院
楠葉洋子・教授	看護職員研修会講師	医療法人光晴会病院
楠葉洋子・教授	看護職員研修会講師	長崎県看護協会県南支部
楠葉洋子・教授	看護キャリア支援センター事業等検討会委員	長崎県
楠葉洋子・教授	学術集会口演発表座長	日本糖尿病教育・看護学会
楠葉洋子・教授	学術集会ポスター発表座長	日本看護研究学会九州沖縄地方会
楠葉洋子・教授	学術集会企画委員	日本看護研究学会九州沖縄地方会
大町いづみ ・准教授	長崎市建築審査会委員	長崎市まちづくり部建築指導課
大町いづみ ・准教授	長崎県実習指導者講習会講師	長崎県看護協会
大町いづみ ・准教授	高大連携推進委員	長崎県教育委員会
大町いづみ ・准教授	訪問看護師養成講習会講師	長崎県看護キャリア支援センター
大町いづみ ・准教授	在宅医療連携促進講座（前期・後期）講師	長崎市医師会長崎市包括ケアまちなかラウンジ
大町いづみ ・准教授	在宅看・看連携講座講師	長崎市医師会長崎市包括ケアまちなかラウンジ
大町いづみ ・准教授	長崎県訪問看護師ラダー作成推進委員会指導	長崎県看護協会
大町いづみ ・准教授	長崎県看護学会学術集会抄録査読委員	長崎県看護協会
松浦江美・准教授	平成 29 年度 九州・沖縄地区 リウマチの治療とケア研修会「看護師の役割について」 10 月 8 日、長崎ブリックホール 3 階国際会議場	公益財団法人日本リウマチ財団
松浦江美・准教授	マスタートレーナー，認定リーダー	NPO 法人 日本慢性疾患セルフマネジメント協会
松浦江美・准教授	看護研究指導	国立病院機構嬉野医療センター

松浦江美・准教授	看護研究指導 看護研究研修会「看護研究初めの一步！（看護研究の手順と方法：導入編）」11月6日	長崎大学病院
松浦江美・准教授	世話人	膠原病友の会佐賀県支部
松浦江美・准教授	高大連携推進委員	長崎県教育委員会
松浦江美・准教授	総合的学習「先輩に学ぶ」7月22日	佐賀県立鹿島高等学校
永田明・准教授	用語検討委員	日本看護診断学会
永田明・准教授	日本ケアの哲学学会 世話人	日本ケアの哲学学会
永田明・准教授	高大連携推進委員	長崎県教育委員会
永田明・准教授	看護論 講師	長崎県看護協会 臨地実習指導者講習会
永田明・准教授	看護過程・看護診断 講師	大分県看護協会・看護師研修会
永田明・准教授	研究指導	長崎大学病院看護部
永田明・准教授	研究指導	国立病院機構長崎病院看護部
永田明・准教授	看護倫理 研修講師	労働者健康安全機構富山労災病院
永田明・准教授	看護記録指導	労働者健康安全機構富山労災病院
永田明・准教授	看護記録指導	労働者健康安全機構東京労災病院
永田明・准教授	看護記録指導	労働者健康安全機構関東労災病院
永田明・准教授	看護記録指導	労働者健康安全機構神戸労災病院
永田明・准教授	看護記録指導	市立宇和島病院
上野和美・准教授	広島リンパ浮腫研究会 世話人	広島リンパ浮腫研究会・日本リンパ浮腫治療学会
上野和美・准教授	研究指導	長崎大学病院看護部
吉田浩二・准教授	学会理事・副編集委員長	日本放射線看護学会
永江誠治・助教	長崎県実習指導者講習会 講師	長崎県看護協会
永江誠治・助教	長崎県看護学会誌掲載論文査読委員	長崎県看護協会
永江誠治・助教	高大連携推進委員	長崎県教育委員会
永江誠治・助教	講演会 講師	長崎市 深堀地区
永江誠治・助教	震災支援員	熊本県 御船町役場
橋爪可織・助教	長崎県実習指導者講習会講師	長崎県看護協会
橋爪可織・助教	看護研究指導	聖フランシスコ病院
橋爪可織・助教	高大連携推進委員	長崎県教育委員会
橋爪可織・助教	論文選考委員（日本看護学会・慢性期看護）	日本看護協会
橋爪可織・助教	企画委員	日本看護研究学会九州沖縄地方会
大山祐介・助教	学会企画委員会	第23回日本看護研究学会九州地方会
横尾誠一・助教	高大連携推進委員	長崎県教育委員会
横尾誠一・助教	長崎県看護学会学術集会抄録査読委員	長崎県看護協会
横尾誠一・助教	企画委員	日本看護研究学会九州・沖縄地方学術集会
田中準一・助教	JICA 国際協力機構 国際緊急援助隊医療チーム パブリックヘルスマジュール	独立行政法人国際協力機構
田中準一・助教	JICA 国際協力機構 国際緊急援助隊医療チーム	独立行政法人国際協力機構
田中準一・助教	第23回日本看護研究学会九州・沖縄地方学術集会 企画委員	日本看護研究学会 九州・沖縄地方会

田中準一・助教	第7回日本放射線看護学会学術集会 実行委員	日本放射線看護学会
---------	-----------------------	-----------

競争的資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
石松祐二・教授	「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」研究補助金	代表	夏型過敏性肺炎発症の分子機構におけるApolipoprotein Eの役割
花田裕子・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（B） トラウマを抱えた子ども・若者の養育者を対象とした包括的移行支援プログラムの開発
楠葉洋子・教授	日本学術振興会	代表	がん患者の治療と仕事の両立へ向けた効果的なセルフマネジメント方法の構築
楠葉洋子・教授	日本学術振興会	分担	精神科看護職のリカバリー志向性と楽観性の特徴及びリカバリー教育プログラムの構築
大町いづみ ・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 地域特性に基づく在宅ターミナルケアとソーシャルキャピタル醸成の在り方に関する研究
松浦江美・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 膠原病患者の外来におけるセルフマネジメントの現状及び介入効果の多角的検討
上野和美・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究（C） 膠原病患者の外来におけるセルフマネジメントの現状及び介入効果の多角的検討
吉田浩二・准教授	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 放射線災害対応の教訓をもとにした放射線看護教育パッケージの開発と評価
吉田浩二・准教授	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 福島県内保健師に対する放射線教育へのアプローチ
永江誠治・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 児童精神医療における個別・集団併用型心理教育プログラムの有効性に関する研究
橋爪可織・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） 子供を持つ乳がん患者への複合型サポートグループプログラムの有効性の検証
大山祐介・助教	日本学術振興会	代表	若手研究（B）災害時に対する糖尿病患者の認識、行動に基づくセルフマネジメントプログラム開発
横尾誠一・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 離島在住の在宅療養高齢者における地域医療福祉サービスの満足度に関する研究
田中準一・助教	日本学術振興会	代表	若手研究（B） ケニアにおける地域の食文化と環境に根ざした看護職主導の栄養改善プログラムの開発
田中準一・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) アフリカにおける地域特性を考慮した乳幼児の

			健康改善モデル構築に関する疫学研究
--	--	--	-------------------

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
澤井照光・教授	学習会講師	長崎ストーマ・ケア学習会
澤井照光・教授	看護部継続教育看護専門コース講師	長崎大学病院
楠葉洋子・教授	非常勤講師（看護管理学特論）	鹿児島大学大学院
大町いづみ ・准教授	公衆衛生学	長崎市医師会看護専門学校
松浦江美・准教授	非常勤講師（看護研究）	独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター附属看護学校
大山祐介・助教	第183回 JNTEC プロバイダーコースインストラクター	日本救急看護学会
大山祐介・助教	第1回福岡 BHELP 標準コースインストラクター	日本集団災害医学会
田中準一・助教	国際看護	学校法人 福岡保健学院

○特筆すべき事項

- ①永田明・准教授：第23回日本看護診断学会学術大会 JSND23AWARD 奨励賞